

避難する時の行動を確認しよう！



避難する時はどんな行動をすればいいの？

下図の「逃げ方判断フロー」を参考にして避難するのだよ。



避難所まで歩くのに、どれくらい時間がかかるのかなあ？

大人の場合、500m歩くのに6～8分程度かかることを目安にしておくのだ。



500m(平地)歩くのにかかる時間(目安)

- 成人男性 … 約 **6**分
- 成人女性 … 約 **8**分
- 高齢者 …… 約 **10**分

逃げ方判断フロー

START
あなたの自宅はどちらかに該当？

START
あなたの自宅の浸水深は何m？

被害想定がない区域でも、必ず安全というわけではありません。もしもの場合に備えて、状況に応じた行動をとりましょう。

災害の危険性

- 家屋倒壊等氾濫想定区域
- 土砂災害警戒区域・特別警戒区域

想定される浸水の深さ

- 5m以上の浸水**
2階も水没
●水流が強い場合は、木造住宅が倒壊、流出する可能性がある
- 3～5mの浸水**
2階床上が浸水
●水流が強い場合は、木造住宅が倒壊、流出する可能性がある
- 0.5～3mの浸水**
1階床上が浸水
●強い水流の中を歩くことは危険
●車が浮く、流される
- 0.5m未満の浸水**
1階床下まで浸水
●大人のひざまでつかる
●車のエンジンが停止
●急いで車から退出

安全な場所へ速やかに避難！

A 水平避難
安全な場所へ避難

避難所等
(指定避難所・指定緊急避難場所など)



時間と安全な避難経路が確保されていれば
外が明るいうちに速やかに避難！

B 垂直避難
今いる建物の2階以上
または 近所の高い建物へ避難



すでに外が危険な場合
とにかく高い場所へ避難！

C あわてず、その場にとどまり安全確保



基本情報の確認 いざという時のために、①～③の項目を事前に確認しておきましょう

- ①自宅の位置・高さ**
 - まずは、地図を見て自宅の位置を確認！
 - 建物の高さ(階数)も重要！
- ②災害の危険性**
 - 次に自宅周辺の洪水や土砂災害の危険性を確認！
- ③指定緊急避難場所**
 - 避難可能な指定緊急避難場所を確認！
 - 指定緊急避難場所の他にも、近所の高い建物、高台の道路も調べておくとう有効！

避難行動 避難行動の基本はA、やむを得ない場合はBまたはC

- 大雨が予想される場合 …… 避難行動 **A**
(早めに避難所へ避難！)
- 外が危険で避難所まで行けない時や、万が一逃げ遅れた場合 …… 避難行動 **B** または **C**
(今いる建物の2階以上、または近所の高い建物へ避難あるいは、あわてず、その場にとどまり安全確保！)